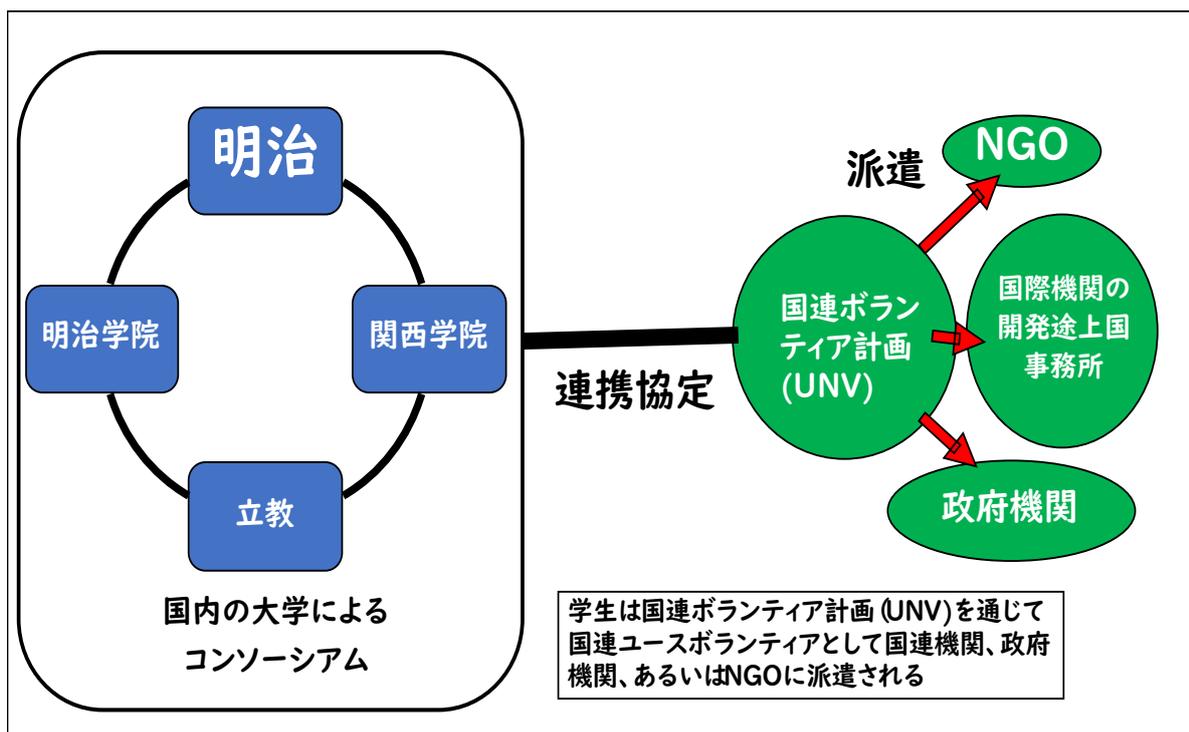


2025 年 12 月 10 日

【1. プログラムの概要】

- ・国連ユースボランティアプログラムは、国際機関の一つである「国連ボランティア計画（UNV: United Nations Volunteers）」を通じて、開発途上国にある国際機関の事務所、政府機関あるいは NGO に 2025 年 9 月下旬から 5 か月間ボランティアとして学生を派遣するプログラムです。
- ・派遣された学生は、派遣先の組織のオフィスを拠点に、様々な背景を持つプロフェッショナル達とともに、広報やプロジェクトの実施支援等、様々な活動に関わっています（活動の内容は派遣機関により異なります）。
- ・本プログラムは、グローバル人材育成科目として実施されるもので、プログラム終了時には「長期海外実習」（8 単位）「海外実習課題研究」（4 単位）が付与されます。
- ・現地での活動に必要な経費（往復航空運賃、住居費、現地での生活費、国連の健康保険加入料、その他予防接種代等）は、明治大学から UNV を通じて派遣学生に支給されます（一部自己負担あり。別項参照）。
- ・本プログラムは日本国内の 4 つの大学（本学、関西学院大学、明治学院大学そして立教大学）がコンソーシアムを形成し、UNV との連携により実施されています。



①どのような活動をするのか？

派遣先の組織のオフィスを拠点に、様々な背景を持つプロフェッショナル達とともに、広報（Web サイト構築／運営、広報媒体作成、動画・画像編集）やプロジェクトの実施支援（社会調査アシスタント、プロジェクト運営アシスタント）等、様々な活動を展開します（派遣機関によって活動の内容は変わります）。詳細は、2025 年 3 月 1 日に公開される「業務指示書」を参照ください。

②どのような能力の習得を目指すプログラムか？

持続可能な世界を創ることを目的とする国連等の活動に、プロフェッショナル達とともにボランティアとして従事することを通じて、①国際社会や異文化についての理解力②外国語でのコミュニケーション力③主体的に課題を解決する力など、グローバル人材に必要な素養を習得することが期待されています。

③どのような人におすすめか？

国際機関の取り組みに関心のある方、将来、グローバルな環境で活動をするに関心のある方に特におすすめです。また、得意分野をグローバルに活かしてみたい方にもおすすめです。

③どこに派遣されるのか？

国連ボランティア計画 (UNV) は、2025 年度に国連等の諸機関で国連ユースボランティアを求めている組織の情報 (派遣国や活動内容) をポストごとに業務指示書 (Description of Assignment) という文書に取りまとめます。

その後、この業務指示書の情報をもとに、コンソーシアムを形成する他の大学 (関西学院大学、明治学院大学、立教大学) と UNV が協議し、UNV が明治大学の学生が応募できる機関 (明治大学専用枠、といいます) を決定します (明治大学の候補者が応募できる機関と国を 2025 年 3 月 1 日に公開します)。

<参考情報> これまでに派遣された学生の「業務指示書」は、HP 上で公開されています (https://www.meiji.ac.jp/cip/chouki_kaigaijishu/index.html) の「【参考】2023 年度派遣地及び Description of Assignment (DOA)」を参照のこと。

④派遣国の言語 (現地語) でのコミュニケーションができなくとも活動可能か？

可能です。業務は英語環境で行うことが原則とされています。ただし、派遣国の公用語 (簡単な日常会話程度) が話せるとより望ましいです (業務が円滑に行えます)。

⑤参加に必要な費用は？

航空運賃や現地での生活費等は支給されます。

・ 明治大学から国連ボランティア計画 (UNV) を通じて本人に支給	・往復渡航費 ・住居費 ・現地生活費 (現地の人と同等程度の生活を営むに足りる金額が支給されます。国ごとに定めた生活費が毎月現地銀行口座に入金されます。) ・国連健康保険 ・準備金 (滞在ビザ申請料及び荷物配送費等の一部)
・ 自己負担	・渡航前国内研修費 (3 万 5 千円程度) ※2025 年8月に関西学院大学で 2 回にわたる集合研修。 ・渡航前国内研修等の交通費・宿泊費・教材費 (関東会場及び関西会場で実施予定) ・明治大学が指定する海外旅行保険 ・派遣先国渡航にあたり、外務省海外安全情報により必須及び必須に準じると指定される予防接種の費用 (予防接種の種類は派遣される国により異なります。) ・その他、出入国のために必要な費用

【2.履修条件】

「長期海外実習」の学習効果を高めるため、派遣前に実務研修を行う「海外実習課題研究(国連ユースボランティア・プログラム)」を同時に履修しなければなりません。本プログラムは休学での参加は認めません。

成績の付与は2025 年秋学期分として行われます。2025 年秋学期にはこの他の科目の履修はできませんので、2025 年度に卒業を考えている場合は、自らの単位修得状況と2025 年度中の履修計画を確認し、卒業の可能性を事前確認の上で申し込んでください。なお、参加確定後の派遣辞退は認められません。

①関連科目は？(取得できる単位数は？)

グローバル人材育成科目 「長期海外実習」(8単位) 「海外実習課題研究」(4単位)

②単位の付与について

単位の付与(学部卒業要件に含めて履修又は卒業要件外科目として履修)については、各所属学部事務室に確認してください。

【3. 2025 年度派遣の応募手続き】

募集期間は、2025 年 3 月 1 日(土)～3 月 16 日(日)厳守です。

■ 2025 年 3 月 1 日に大学 HP 上で発表される派遣国・派遣機関の情報をよく確認の上、応募を決定してください(従来は、候補者を決定した後に、派遣国・派遣機関が決定されていました)。

■ <応募先リンクや派遣国・派遣機関についての情報の公開をメールでも知りたい方へ>

応募先のリンクや派遣国・派遣機関情報は 2025 年 3 月 1 日に大学 HP で公開されます。公開と同時にメールで情報を入手したい場合は、以下のリンク先の Forms からメールアドレス等を登録ください(こちらへの登録と UNYV への応募は関係ありません)。

<https://forms.office.com/r/FL167tdz2C>

■ 本プログラム参加については事前に保護者とよく相談し、同意を得てから応募してください。また、学内推薦が決定した後、辞退は認められません。プログラムの条件や詳細をよく確認の上、応募をお願いします。

①派遣期間は？

2025 年 9 月末頃 ～ 2026 年 2 月末頃 (約 5 か月間)

詳細な期間は派遣が確定した学生と派遣先が調整し、明治大学が確認ののち、最終決定します。

②応募要件は？

1. 2025年9月1日時点で18歳以上26歳以下の学部2年生～4年生であること。
2. 開発途上国の厳しい異文化環境において生活する上で心身ともに健康上の問題がないこと及び困難な状況に対応できる能力を有すること。
3. 派遣終了後(大学卒業後も含む)も、国連ユースボランティア事業及び本学の外国留学に関する広報活動、各種調査等への協力ができること。
4. 以下のいずれか一つの英語能力を満たすこと(受験日2022年5月以降)。
【TOEFL iBT(R) 72点、TOEIC(R) 785点、(IPテストを含む)IELTS 5.5点】
マイベストスコアの採用はしていません。
5. 基本的なPCスキル(Word/Excel/PowerPoint)を有すること。
6. 本プログラムの募集・選考及び実施に係る全てのスケジュールに参加ができること。
(渡航前国内研修及び事前・事後学習に欠席をした場合、プログラムの参加を認めないことがあります。)
7. 開発途上国へ2週間以上の渡航経験(留学・在住)を持つことが望ましい。

③どのように選考が行われるか？

次の2段階で行われ、最終的に一名に絞り込まれます。

学内選考内容、可否結果に関する問い合わせには一切お答えできませんので、予めご了承ください。

段階	対象	選考方法	結果通知方法
第1段階	応募者全員	学内の面接選考 (面接選考通過者について、明治大学からUNVに候補者として推薦します。これは派遣を確約するものではありません。)	メール
第2段階**	面接選考通過者	UNVから明治大学生の「専用枠」として指定された国連関連諸機関*による選考(書類選考およびインタビュー) * (国連機関、政府機関あるいはNGO)	UNVから候補者にメール連絡

【留意点**】仮に、第2段階において、国連諸機関が選考の結果、「明治大学候補者に該当者なし」と判断した場合は、UNVが新たに別の国連諸機関を「予備専用枠」として指定します。そして、候補者が希望する場合はその機関に応募し直し、選考を受けること可能です。

④応募方法は？

応募フォームに入力後、次項「⑤提出書類」のファイルをアップロードしてください。

- ・募集期間内に、1) 応募フォーム(3月1日にリンクが公開されます)に必要な事項を入力。
- ・そして2) 「応募フォーム」内にある指定URLサイトへ「提出書類」のファイルを全てアップロードする。

<募集期間> **2025年3月1日(土)～同3月16日(日) 厳守**

如何なる理由でも応募期限を過ぎての書類受付はいたしません。

⑤必要な書類は？

提出書類	備考
<input type="checkbox"/> 【長期海外実習】国連ユースボランティア・プログラム学内申請書	必要事項をすべて記入し、3か月以内に撮影された証明写真データ(カラー、4cm x 3cm)を貼付すること。
<input type="checkbox"/> 【長期海外実習】エッセイ	2025年3月1日に公開される派遣機関・派遣国の情報をよく読んだ上でそれぞれの問いに対し、指定された字数以内で記述をすること。
<input type="checkbox"/> 成績通知表(2024年度春学期の成績まで反映されたもの)	Oh-o!Meijiよりダウンロードしたもの。 ※提出時にPDFの開封パスワードを解除
<input type="checkbox"/> 英語能力試験のスコアコピー	2022年5月以降に受験したもののみ有効。 応募資格に記載のスコアを有していること。 (スコア提出期限は2025年3月16日(日)。他の書類と同一の期限です)
<input type="checkbox"/> 【長期海外実習】国連ユースボランティア・プログラム参加申込誓約書(提出用)	本人及び保証人による署名・捺印がされていること。

留意事項

■ <UNVへの参加決定後>

- ・参加者が作成した英文履歴書及び選考時提出書類等を、本学に共有いただくとともに、次年度の学内での募集等のために本学が活用することに了承いただきます。
- ・応募にあたって提出していただいた個人情報、当プログラムの実施及びこれらに付随する事項を行うために利用し、また、当プログラムを実施する関係諸機関に対して、提出していただいた個人情報を提供することがあります。
- ・国際教育センター主催の各種オリエンテーション等での発表や明治大学が発行する出版物等へ留学体験記の寄稿にご協力いただきます。

応募から帰国までのスケジュール(予定)	
2024年 12月13日	オンライン報告会 兼 UNV 説明会 (業務指示書の公開通知の希望者にメールアドレスを登録してもらう)
2025年 3月1日(土)	学内において2025年度派遣先・業務指示書(DOA)の公開 (Ohemiji 上での周知 および 希望者に個別にメール送付。メールでの通知を希望する場合は、「3. 2025 年度派遣の応募手続き」の QR コードから登録要)
3月16日(日)	学内申請書類提出期間【締切:3日16日】 ※英語能力試験のスコアコピー【同日提出】
3月19日(水)	面接日通知
3月24(月), 25(火)	面接(駿河台キャンパスで対面実施。詳細は該当者のみに通知)
3月28日(金)	面接結果通知・派遣候補者発表
4月中旬	英文履歴書(CV)、参加動機等提出締切日 詳細は候補者に別途通知する。
4月下旬	UNV ロスター・システム(My Profile) 登録
5月中旬～	UNV による選考 UNV 本部及び派遣機関の採用担当者による書類選考及び電話インタビューを行う(ポストによって選考方法が異なります)。
5月下旬	UNV による採用結果通知 各候補者は可否結果を明治大学担当者に必ず報告すること。
6月中下旬	渡航準備開始
7月上旬・9月上旬	事前学習「海外実習課題研究」(100分×全2回) (対象:本学からの派遣決定者のみ)
8月中 (合計10日間:東京5日間、関西学院大学5日間を予定)	派遣前国内研修(10日間) (対象:連携校からの派遣予定者全員) 国連概論、PC スキル(Web、画像、動画編集)、教育開発論、国際紛争論、災害復興論等の講義
9月下旬	渡航

問い合わせ:

明治大学国際教育センター(国連ユースボランティア・プログラム担当)
unyv_meiji@meiji.ac.jp

以上